ニコニコ報告

田中　隆弥　会長 … ミャンマーの寺子屋の子どもたちへのランドセル贈呈式、無事完了しました。

服部　潤承副会長 … 2泊4日ミャンマーに行ってまいりました。

沢田　武司　会員 … インフルエンザ完治しました!

吉井　順子　会員 … これからが冬本番。皆さま御風邪召しませんように!!

中西　博之　会員 … 欠席おわび。

奥村　雅一　会員 … おつかれさまです!!

石田　貴子　会員 … ええこともないけどええことしたいなあ。

青井　秀浩　会員 … ミャンマーランドセル贈呈式お疲れさまでした。息子が六年間使ったランドセルをまた異国の地で使っていただけることを大変うれしく思います。

國司　真相　会員 … ミャンマーのナッマウッ寺小屋いってまいりました。子供達がとてもかわいかったです。

東浦　　敬　会員 … 本日卓話です。よろしくお願いします。

坂田　妙子　会員 … 4月からの米山奨学生選考の面接試験が1/26におこなわれました。とても素晴らしい奨学生が米山を盛り上げてくれそうです。

北川　智司　会員 … 奥さんの誕生日でした。

合 計　24,000円　　累 計　818,340円

地区出向者 委嘱状授与

IM第1組ガバナー補佐	田中　隆弥会長
地区RYLA委員会副委員長	今井　卓哉会員
地区社会奉仕委員会副委員長	奥山　裕冶会員
地区ロータリー財団委員会委員	中西　博之会員
地区米山奨学委員会委員	坂田　妙子会員
地区インターアクト委員会委員	高原誠一郎幹事
地区公共イメージ向上委員会委員	沢田　武司会員
地区国際奉仕委員会委員	國司　真相会員
地区青少年交換委員会委員	石田　貴子会員

出席報告

		ホーム	補正
	例会日	2019年1月28日	2018年12月10日
	例会回数	1531　回	1528　回
A	会員数	32　名	33　名
B	出席免除者数	5　名	5　名
C	出席義務者数　A－B	27　名	28　名
D	出席義務者欠席数	3　名	3　名
E	出席義務者出席数　C－D	24　名	25　名
F	出席免除者出席数	2　名	3　名
G	メークアップ数		2　名
	出席率　%	９０.００%	９６.９７%

前々々例会　12月10日分のメークアップ

石田貴子会員　12月　8日　地区大会出席
長嶋貞孝会員　12月　8日　地区大会出席（出席免除者）
新谷秀一会員　12月16日　例会外親睦会出席（出席免除者）
國司真相会員　12月16日　例会外親睦会出席

2月のお誕生日

中村　　武　会員　2月10日
北川　智司　会員　2月　1日
中西　博之　会員　2月20日
東浦　典子　様　　2月19日

ビジター

米山奨学生　　鄭　　詩頴　様

2月9日（土）は、IM第1組ロータリーデーです。

ご出席の方は、当日の内容は以下のとおりですのでお間違えのないようによろしくお願い致します。

日　時：2019年2月9日（土）
　　受付 12：00～ 開会 13：30
会　場：NHK大阪ホール
第一部：基調講演
　「感性を研ぎ澄ませ！ 楽しく！苦しく！美しく！」
講　師：林 敏之
　NPO法人ヒーローズ会長・感動人生プロデューサー
第二部：シンポジウム
　「繋ごう未来への感動を！ノーサイドのあとに」
ﾊﾟﾈﾘｽﾄ：坂田 好弘/林 敏之/大東 和美/五郎丸 歩
ﾌｧｼﾘﾃｰﾀｰ：村上 晃一

<u>当日の座席指定券と出席証明をロータリアン受付にて配布されますので必ず受付を済まされてからご入場ください。</u>

会長　クラブ運営方針
魅力ある・元気ある・個性あるロータリー活動をしよう！
～池田くれはロータリークラブの会員で良かったと思える一年に～

四つのテスト
言行はこれに照らしてから
① 真実かどうか
② みんなに公平か
③ 好意と友情を深めるか
④ みんなのためになるかどうか

2018～2019年度
RID-2660　創立/1984年（昭和59年）4月16日
池田くれはロータリークラブ
会長／田中 隆弥　幹事／髙原 誠一郎
副会長／藤原 史郎　服部 潤承
http://www.ikedakureha.jp/ E-mail:ikedakureha@gamma.ocn.ne.jp
例会日／毎週月曜日･18時30分 例会場:池田市民文化会館 3F

BE THE INSPIRATION

事務局／大阪府池田市城南1丁目1番1号　池田商工会議所内　TEL:072-753-5353　FAX:072-751-9080

本日の卓話	次週	次々週
2月4日（月）	2月11日（月）	2月18日（月）
「クラブフォーラム④」	例 会 休 会	「パソコンワンポイントアドバイス」
担当：国際奉仕委員会		担当：青井 秀浩 会員

会長の時間　　会長　田中隆弥

ロータリーの歴史に学ぶ⑩

皆さんこんばんは。1月28日（月）会長の時間です。1月17～20日、岡本会長エレクト、高原幹事、服部副会長、乾次年度幹事、國司次年度国際奉仕委員長とともにミャンマーを訪問し、ヤンゴンのナッマウッ寺子屋学校でランドセルの贈呈式を行いました。子どもたちの輝く瞳に魅せられました。

四宮ガバナーエレクトより、新谷パストガバナー、今井会員、奥山会員、中西会員、坂田会員、高原幹事、沢田会員、石田会員、國司会員と私の10名に対し次年度地区出向の委嘱状が届いております。

公益財団法人ロータリー米山記念奨学会より中西会員に第1回米山功労者の感謝状が、ロータリー財団より青井会員にポール・ハリス・フェローの感謝状とピンが届いております。おめでとうございます。

決議23－34号は「社会奉仕に関する1923年の声明」として2016年手続要覧PP.
3－5に記載されています。ご参照ください。

さて、決議23－34号が1923年セントルイス大会に上程され採択された背景は、先週＜理論派＞と＜実践派＞の奉仕の在り方を巡っての激しい論争に終止符を打つためと申し上げましたが、国際ロータリーは、まず決議23－8号（障がい児並びにその援助活動に従事する国際組織を支援する件）を提案することを決めました。これはロータリーが国際身体障がい児協会の活動を代行し、そのためにロータリアンより特別人頭分担金を徴収する内容でした。もしこれが採用されればクラブの自治権の侵害という問題で収拾がつかない状態になることが必至でした。これに反対した勢力が国際ロータリーが奉仕活動の実践をクラブに指示することを禁止する決議23－29号を提案しました。結局混乱を避けるため、双方の決議案を撤回する代わりに決議23－34号が提案・採択され、この論争に終止符が打たれたのです。

決議23－34号第1条ではロータリーの奉仕理念が明確に定義づけられています。第2，3条ではロータリークラブと国際ロータリーの役割が述べられており、第4条では奉仕活動の実践について、第5条ではクラブの自治権が確認され、第6条ではロータリークラブの社会奉仕活動の指針を示しています。

特に第4条では奉仕する者は行動しなければならないと述べられています。理論だけは人一倍述べても実践活動には参加しない人もいますが、国際奉仕や社会奉仕活動に参加して初めて一人前に理屈を述べる権利が与えられるということです。

また第6条ではクラブが実施する社会奉仕実践の指針が述べられています。奉仕活動の実践は個人奉仕が原則であって、クラブが行うことはサンプルに過ぎないことが明記されています。これにより決議23－34号はクラブによる団体活動を禁止した決議と受け取る人もいますが、それは間違いです。奉仕実践はロータリアン個人が行うことが原則ですが、第2条，第4条，第6条にあるようにサンプル的な社会奉仕活動と制限していますが、禁止するものではありません。

ロータリーにおいて変えてはならないものと変えなければならないものを分類する必要があります。絶対に変えてはならないものはロータリーの哲学すなわちロータリーの奉仕理念（The ideal of service）です。ロータリーの哲学を変えればロータリーでなくなるからです。ロータリーの奉仕理念は超我の奉仕（Service above self）の哲学であり、最もよく奉仕する者、最も多く報いられる（One profits most who serves best）という実践倫理に基づくものであることが決議23－34号に明記されており、これを順守することがロータリアンにとって最も大切なことだという結論に達します。

第2回被選理事会議事録

日　時：平成３１年1月21日（月）午後6時半～8時
場　所：池田市民文化会館　1階　ブリッジ
出席者（敬称略）
：田中隆弥　岡本　厚　高原誠一郎　乾　禎則
沢田武司　中村　武　奥山裕治　池田吉清
国司真相　今井卓哉　中西博之　吉井順子
欠席者（敬称略）
：中西博之

最初に岡本会長エレクトから、例会休会のところご出席いただき恐縮と話され、被選理事会は全部で7回あるが、本年度同様7月からはスムースな活動に入れるようにしたい。ミャンマーへのランドセル寄贈は次年度も引き続き行いたい。（昨日無事帰国しました。）台湾との姉妹クラブ提携も結びたい。まだまだ考えを纏めるには至っていないがとにかく楽しく活動したいので委員の方々のご協力をお願いしたいとのご挨拶があった。
続いて議事に入った。

第1号議案　次年度各委員会組織について
各委員会の委員長及び委員は別紙の通り承認された。（但し修正あり。親睦委員会から庄田会員を外す。）理事会に上程する。

第2号議案　2019～2020年度特別委員会組織（案）について
確認の上承認した。理事会に上程する。

第3号議案　その他
特になし

続いて協議事項（検討事項？）として以下のことを討議した。
●35周年終了後は40周年に向けいかに資金を積み上げるかを考える。
●社会奉仕事業は池田市市政80周年とのコラボ事業ということも視野に入れる。地区補助金事業には多くのクラブが希望する。（地区補助金セミナーは2月18日。応募はすぐに開始される。委員長主導のもと会員の意見を聞きながら早急にプランを練っていく。）事業予算はクラブから60万円。地区補助金はマックス60万円であり計120万円。
●例会会場について岡本エレクトより人件費コストの面などを含めて諸事情の説明があった。
●池田クラブとの合同例会は会長同士で後日話し合いのうえ決定する。
●例会場の掲示幕（テーマ旗）は作成する。
代金（8,640円）
●ガバナー訪問時期が早いので「クラブの現況」の作成を急ぐ必要あり。
役職者一覧については各自確認すること。
（例；沢田会員の掲載）
●別添の「2019-2020年度　ロータリークラブ情報」については加筆訂正の上再度作成。（尚、ビジターフィーについては3,000円に修正のこと。）
●8月のカナダ（決定）からの青少年交換については4家庭のホームステイ先が内定している。予算は、各ホームステイ先に10万円、残り10万は交換学生の活動費用。加えてインターアクトにも予算は50万円。今後ホームステイ役会員向けの研修なども組まれるであろうし書類記入が多いのでよろしくお願いしたい。
●青少年奉仕委員会の活動についても今のところ単独では考えていない。

報告事項
アジェンダに従い乾次期幹事が報告を行った。
（ただし、四宮年度IMロータリーデー開催日一覧については今回はなしとする。）

中川部屋応援　ちゃんこ鍋家族会
3月1日（土）18:30～　不死王閣にて
会費は大人のみ5,000円　会員家族参加OK

次回の第3回被選理事会開催
2月18日（月）17時～　3階例会場

以上

幹　事　報　告

①地区より、2019-20年度クラブ情報と役職者名報告のお願いが届いております（岡本会長エレクト、乾次年度幹事宛）。

②地区より、2018-19年度RI第2660地区IM第1組会長・幹事会の案内が届いております（会長、幹事、事務局宛）。

③地区より、2019年度決議審議会　決議案募集の案内が届いております（会長、幹事、岡本会長エレクト、乾次年度幹事宛）。

④地区より、ＩＭ第４組ロータリーデーの案内が届いております（田中ガバナー補佐エレクト宛）。

⑤2018-19年度「ロータリー賞」申請のための説明会の案内が届いております（会長、幹事、事務局宛）。

⑥本日、例会終了後に創立35周年実行委員会を開催いたしますので宜しくお願い申し上げます。

卓　　話

「Time,Not Timing」
～日本の資産を世界で活かす～
担当　東浦　敬　会員

経済成長と人口は密接な関係がある。世界経済は人口の増加とともに経済や株式時価総額の拡大が続いている。一方、日本では人口が伸び悩むなかで、経済や株式時価総額も一進一退で横ばい傾向にある。

日本の人口は出生数と死亡数の差である自然増減数では2007年以降、減少が続く。出生数は16年以降、100万人を下回っている。

2010年に1億2,806万人であった日本の総人口は53年には1億人を割り込み、2065年には8,808万人に減少する見通しとなっている

日本の人口には減少が避けられないものの、米国や新興国にみられるように、世界では人口の増加にともない、経済成長や株式時価総額の拡大が続いている。

資産運用の利回り向上には、低成長・低金利が続く日本の資産のみならず、世界経済やグローバルに活躍する企業の成長を取り込む視点が求められている。

今後、資産運用を考えるにあたっては、安定的に世界経済の成長を享受できる長期継続・グローバル分散投資の視点が重要に。

米山功労者

第1回米山功労者
中西 博之 会員

ポール・ハリス・フェロー

ポール・ハリス・フェロー（1回目）
青井 秀浩 会員

ガバナー月信より

●2月号推奨記事

P3　**地区ビジョンを考える**
IM第1組青山快玄ガバナー補佐の記事です。

P8～　**米山奨学委員会／ロータリー財団**
米山功労者
服部　潤承会員　第3回マルチプル
岸添　広一会員　第2回マルチプル
岡本　厚会員　第2回マルチプル
高原誠一郎会員　第1回
青井　秀浩会員　第1回
奥山　裕治会員　第1回

マルチプル・ポール・ハリス・フェロー
服部　潤承会員　1回目

P14　**2018年12月度　会員数・出席報告**
IM第1組では最も高い96.94％です。引き続き100％を目指してご協力宜しくお願い致します。